

なんさい

2024
6
No.337

JA南彩

—— “地域” に寄り添い “未来” に繋ごう ——

特集

自己改革の実践に向けた
組合員との対話集会



JA南彩

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで
広報誌「なんさい」が
見られます。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ



CONTENTS

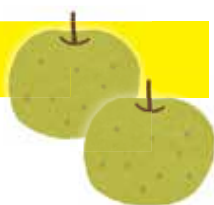
表紙の紹介.....	2	みんなの広場.....	8
カメラニュース.....	3・4・5	TAC通信	9
特集		営農情報.....	10・11
自己改革の実践に向けた		生活情報.....	12・13
組合員との対話集会.....	6・7	お知らせ.....	14・15・16

JA南彩梨選果センター アルバイト募集!!

選果場統合による規模拡大のため
20名採用予定

仕事内容

梨の選別作業
箱詰め作業・箱積み作業
袋詰め作業
フォークリフト作業（免許取得者）



場所・時間・時給

場所：久喜市菖蒲町下栢間948
（菖蒲グリーンセンター隣）
期間：令和6年8月上旬～10月中旬
時間：8：00～17：00
（シフト制 当日の出荷量により終了時間が変更になります）
時給：1,050円～

※定員に達し次第募集を締め切らせていただきます

ご興味のある方はお気軽に
お問い合わせください

受付時間 平日8:45～17:00

JA南彩北部営農経済センター TEL 0480-85-7334

JA南彩本店営農部営農支援課 TEL 048-720-8092



年に一度廃棄処理を行い営農支援

4月4日、菖蒲カントリーエレベーター敷地内で、廃棄農薬1,953キログラムを回収し廃棄作業を行いました。

3月下旬には、農業用ビニール、水稻育苗箱などを専門業者が回収し処理しました。

使用済み農業用プラスチックは産業廃棄物に該当し、排出農家は適正に処理されることが法律で定められておりますが、個人での処理が難しいため、JAでは年に1度回収を行い、農家の支援をしております。

農業用廃棄ビニールや廃棄農薬の処分については、最寄りの営農経済センターまでお気軽にご相談ください。



専門業者による廃棄処理作業

試験と同型のトラクターを使用し受講

4月14日、菖蒲カントリーエレベーター敷地内で、大型特殊（農耕車限定）免許取得に向けた講習会を開催しました。

講師は大型特殊（農耕車限定）の免許を取得済みの農機センター職員が行い、午前と午後に分け、計10名が受講しました。試験で実際に使用される同型のトラクターに乗車し、走行の基本操作確認を行い、模擬コースで練習をしながら試験のポイントを学んでいました。

受講者は「試験と同型のトラクターを講習会で使用でき、よい練習になりました」と話していました。

今後も講習会、運転免許センターへの試験予約やトラクターの手配などの支援をさせていただきます。



説明を受ける受講者

はじめての「新規いちご栽培塾」

4月15日、菖蒲南支店で「いちご栽培塾」の開講式と第1回目となる講習を開催しました。

同塾は、いちご栽培における後継者育成や担い手の拡大を目的として今年度から開講し、いちご栽培に興味のある人、本格的に就農されたい人など16名の受講者が集まりました。

講習は年23回を予定しており、第1回目は座学と施設見学を行いました。

受講者は「とても勉強になり、今後の講習も楽しみにしている」「栽培塾で学んだことを就農後に役立てていきたい」と話してくださいました。



施設見学をする受講者

おめでとうございます☆青果物等品評会の表彰式

4月24日、令和5年度に実施した青果物品評会及びうまい米づくりコンテストの表彰式を菖蒲南支店・岩槻農産物共販センターの2箇所で開催しました。

梨・ぶどうについてはコロナ禍の影響により4年ぶりの開催となりました。



岩槻共販センターにて

令和5年度青果物品評会は、梨、ぶどう、ほうれん草、小松菜、いちご、きゅうり、とまとの計121点の出品があり、管内の特産品が審査されました。

また、うまい米づくりコンテストでは、48点の出品があり「コシヒカリ」「彩のかがやき」「彩のきずな」の3品種を対象に食味値を計測し、上位入賞者を決定しました。

菊池組合長は「品評会等を通じて管内農産物のさらなる販売強化を図っていきたい」と話しました。



菖蒲南支店にて

進発式、委嘱式 ～地域貢献や組合員とのパイプ役を担う～

4月17日、菖蒲南支店で渉外担当者進発式を開催しました。

物価上昇に歯止めがかからない中、皆さま一人ひとりに寄り添ったご提案を行うため、渉外担当者一同、自己研鑽に努めることを決意いたしました。

J A南彩では多様化する生活様式に対応し、様々なライフプランに合わせご相談いただけます。今年度からエリアマネージャー8名、渉外担当者46名での新体制となり、今まで以上に、皆さまが安心して相談・利用できるJ A南彩を目指してまいります。



渉外担当者進発式



抱負を述べるTAC (左)となんさい小町

4月25日、本店で令和6年度J A南彩営農渉外（T A C）進発式及び農産物販売促進員（なんさい小町）委嘱式を開催しました。

第1部T A C進発式では、今年度の活動方針説明において、昨今の農業を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、J A南彩においても担い手の皆さまのご意見を積極的に伺い、総合的な提案や支援を引続き行うことを全員で確認しました。第2部農産物販売促進員委嘱式では、今年度15名がなんさい小町として任命され、昨年の

活動をまとめた動画による販売活動報告を行いました。

その後、T A C代表の相澤職員から「農業所得向上に向けT A Cが力を合わせて取り組みます」また、なんさい小町代表の辻村職員から「元気に明るい笑顔を忘れずに農産物を一人でも多くの方にお届けできるよう、なんさい小町丸となって頑張ります」とそれぞれ今年度の抱負を述べました。



第15期新規ナシ栽培塾がスタート

4月25日、菖蒲南支店で新規ナシ栽培塾開講式を行い、令和6年度の新規ナシ栽培塾がスタートしました。

第15期となる今年度はJ A南彩管内梨栽培後継者や県内の梨生産者19名が参加しました。

開講式終了後には、梨の圃場へ移動して実技講習を行いました。塾は年23回の講習を予定しています。

講師の営農部水戸部技術参与は「この塾で学んだことを自分の圃場でも活かしてもらいたい」と話していました。



第15期開講式

農と季節の一瞬 「令和5年度JA南彩フォトコンテスト」 贈呈式

5月8日、「令和5年度J A南彩フォトコンテスト」受賞者に、菊池組合長から賞状と記念品が手渡されました。

「農が見える季節感のある風景」をテーマとして、24作品の応募をいただきました。審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞（組合長賞）1点を選定しました。



最優秀賞作品
「初冠雪での初収穫」

最優秀賞を受賞した中根さんは「初冠雪と初稲刈りを絶好のタイミングで撮ることができました。これからも季節感のある風景を撮り続けていきたいです」と話してくださいました。



最優秀賞を受賞した中根英治さん（左）と菊池組合長

農業の大変さを感じた新採用職員の田植え体験

5月14日、さいたま市岩槻区の水田圃場で、新採用職員9名を対象とした田植え研修を行いました。

研修では、青年部8名、T A C 4名が講師となり手植えによる作業と乗用田植え機による作業を体験しました。また、ドローンによる除草剤の散布作業の様子を見学しました。初めての経験に戸惑いながらも集中して作業を行っていました。

研修を受けた新採用職員は「普段なにげなく食べているお米ですが、自ら田植えを経験したことで農作業の大変さを感じることができました。今後J A南彩の職員として、この経験や苦労を忘れずに日々の業務に取り組んでいきたいです」と話しました。



手植えを行う新職員

自己改革の進捗をご報告するため昨年12月に各地区で「組合員との対話集会」を開催し、多くのご意見やご質問をいただきました。

3月号「総代制について」、4月号「自己改革について」、5月号「女性の活躍について」と3か月に亘り、お伝えさせていただきました。最終回となる今月号では、そのほかのご意見やご質問に対しQ&A形式で掲載させていただきます。

Q 1 夫婦間で出資を共有できないのか。

A 1 共有は不可となります。それぞれ出資をお願いします。

Q 2 若い職員がJA南彩を離れている。若手職員と常勤役員で意見交換会を開催してほしい。

A 2 我々にはない感覚の発想もあり、積極的に事業に反映させたいと思っています。今年度、係長、主任、係といった階層別で意見交換を行ってきました。

Q 3 支店に窓口案内、フロア係を置いてはどうか。

A 3 支店に窓口案内、フロア係を置いてはどうか。検討します。

Q 4 岩槻城北支店のATMを増やしてほしい。

A 4 現時点では、岩槻城北支店のATM取引件数は他の支店の約半分です。岩槻城北支店は2台置けるスペースを設けていますので、取引状況を見て検討させていただきます。

Q 5 証券外務員の資格取得以外に職員研修はどのようなにしているのか。

A 5 各連合会主催の集合研修会があります。また、それぞれ業務に関する資格試験もあり、職員は積極的に受験しております。

Q 6 JA共済のノルマが厳しい。自爆加入の話が出ている。JA南彩でそのような自爆営業の実態や、サービス残業などはあるのか。農協は組合員のためのものであるが、そこで働く職員のものでもあるので、夢を持って職員が働き続けることができるようにしていただきたい。生産者としても若い職員が退職してしまふのは非常に残念だ。

A 6 JA南彩ではそのような申し出はありません。またそのようながあった場合は、県・国に報告する体制になっております。会議や研修の場においてそのような自爆営業、不必要な契約をしないようにと周知を行っております。サービス残業については、時期によって残業が多く

なることはございますが、基本的には多くの職員は定時に近い時間には帰っています。勤怠時間は、勤怠管理システムを導入して管理しています。

Q 7 JA共済以外に民間の商品を団体加入することはできないのか。

A 7 JA共済以外に民間の商品を団体加入することはできません。

Q 8 共済金の請求について、支店が減少し、遠くなったのに手続きが簡略化されていない。また、来店のみの手続きと言われたり、渉外担当者が自宅に来てくれたり、対応が統一されていない。

A 8 請求の内容によって手続きが異なることもあります。改めて窓口の対応についても周知していきたいと思っています。Webでの手続きなどもございますので契約者の方に「ご不便が感じられないよう努めてまいります」。

Q 9 ふれあい感謝祭が毎年開催されるが、その目的と意味は何か。

A 9 ふれあい感謝祭は職員と地域の方々との触れ合いの場、地域の方々の情報交換の場として開催させていただいております。次世代の組合員の方々と触れ合える場であるとも考えております。

Q 10 ふれあい感謝祭は、職員の仕事量を考えると負担だと思つので、ふれあい活動委員会の方々が事務局となって各地区でマルシェ方式での開催をしてはどうか。

A 10 各地区の営農経済センター、支店、本店経済部など内部で企画しておりますので、来年度に向け検討します。

Q 11 ふれあい感謝祭は、地域の住民がJAを身近な存在に感じられるイベントなので続けてほしい。

A 11 各地区において検討させていただきます。

J A南彩 組合員との対話集会

— 自己改革の実践に向けた組合員との対話集会 —

Q12 宮農経済センターは現在4か所ある。どこの

宮農経済センターを利用しても良いと聞いているが、その場合の売上はどうなるのか。利用した店舗の売上にしてほしい。

A12 現金での購入は利用した店舗の売上になります。物流による配送はシステムの都合により地元の宮農経済センターになります。今後検討させていただきます。

Q13 旧河合支店にライスセンターのコンテナが置いてあり、荷受けに職員が1人取られているが、コンテナは生産者が運ぶべきではないか。

A13 旧河合支店に出荷していたら、運送業者が白岡ライスセンターに運んでいきます。白岡ライスセンター利用料に加え運賃もご負担いただいております。職員がいることが無駄ではないかとのご意見ですが、改めて検討させていただきます。

Q14 農薬などの情報がデジタル化されれば良いと

思う。また、他県でJ Aアプリを作っていると聞いた。

A14 各宮農経済センターには、農薬の情報が閲覧できる電子図書があり閲覧できます。今後は肥料、農薬をネット注文出来るように、全農とシステム構築を進めております。

Q15 高温障害が続く可能性があるが、今後、米の品種はどう考えているのか。

A15 彩のかがやきに変わる品種（えみほころ）を、J A南彩でも検討していきます。

Q16 J Aで婚活は行っていないのか。

A16 毎年12月に婚活パーティーを開催しております。過去の開催で4組が結婚しております。

Q17 小さいふぁー夢の状況を教えていただきたい。

A17 菖蒲・白岡・久喜・蓮田地区で、水稻55ha、小麦15haの作付け、作業受託等のある55ha行っています。圃場が広

範囲に点在しており作業効率に影響があります。

Q18 小さいふぁー夢は水田の貸借の仲介に入ってくれるのか。

A18 本店宮農部にJ A南彩作業受託協議会があるのでこちらで対応させていただきます。

Q19 小さいふぁー夢は、機材の充実や人員を増やすことはできないのか。

A19 従業員はJ A南彩から3名出向しており、8名で作業を行っております。毎年1,200万円から1,800万円の赤字が出ており、経営改善が急務であります。現在のところ経営の拡大は困難です。

Q20 小さいふぁー夢の人数では、水の管理や雑草管理ができないのではないか。周りの農地に影響が出ている。

A20 できる限り雑草管理を心がけておりますが、現状の人数では手がまわらない状況です。今後、管理していただける方を募集いたします。

況です。今後、管理していただける方を募集いたします。

Q21 小さいふぁー夢は人件費を考慮すると赤字である。子会社単体で採算がとれるようにならないのか。

A21 農地を維持する目的もあります。広域で受託作業を行っているため、移動時間のロスもあり、効率よく作業することが困難な状況です。プロジェクトチームを立ち上げており、経営改善を行っていきます。

Q22 田んぼにとつて1番大事な水路がきちんと整備されていないところがあるので、どうにかしてほしい。

A22 土地改良や行政と進めていかなければならぬ問題だと考えています。

※類似の質問や内容につきまして一部要約させていただきますので、ご理解ください。

彩農あい!

みんなの広場

おいかわ ちづか
老川 千鶴賀さん

(春日部市増戸)

老川さんは嫁ぎ先が農家だったため就農。実家も農家でしたが本格的に農業をするのは初めてでした。現在は600坪の圃場で、夏野菜は胡瓜・トマト・ナス・スイカ、秋冬野菜は里芋・人参・ジャガイモなど多品目の野菜を計画的に栽培しています。

就農して大変だった時もありましたが、野菜が育つ楽しさやお客さまから「美味しかった」と喜んでもらえる嬉しさを糧に農業に励んでいます。今は1人で作業をしているため600坪の土地を農作業するのは大変ですが、「何があっても前進のみ」と前向きに農業に取り組んでいるそうです。

農業のこだわりとしては種から育てることです。また、こんにゃく作りが得意で下仁田から種芋を取寄せて作っています。公民館でこんにゃくや草餅、田舎まんじゅう作りの講師も行っており、地域の人達との交流を大切にされています。

今後については「野菜を作る楽しさを感じながら、いつまでも元気で農作業が出来れば良い」と話してくださいました。

(木村通信員)



4月号で紹介した
第70回JA全国青年大会で最優秀賞を受賞した
JA南彩青年部 吉田 雅 部長の講演動画が
下記QRコードから視聴できます。

みなさん!! 観てください!!



関東・甲信越ブロック代表
JA南彩青年部 吉田 雅 部長
『農福連携への挑戦
未来に向かってステップアップ』



菖蒲地区 (北部エリア) 担当の穂山です。今回、野菜の高温対策についてお話をさせていただきたいと思います。昨年は6月から9月の高温・干ばつにより作物に多大な影響がありました。

今後も、地球温暖化などの影響により平均気温が上がり続けることが予想されます。農業においては夏場の高温障害について十分な情報を得て、万全な対策をすることが重要です。

『高温が原因で作物が受ける様々な障害』

・「光合成能力の低下」 ・「呼吸量の増加による消耗」 ・「代謝の異常により引き起こる様々な障害」

【高温障害を回避するための対策】

寒冷紗などの遮熱・遮光資材で直射日光を防ぐ

寒冷紗など特に高温に弱い苗を守るために、育苗期に使用すると効果的です。

夏場に使用する資材では、地温が上がりすぎないようにする白黒マルチ、育苗トレーの上に撒くシリカリユウなどがあります。育苗トレーも白い物を使用しましょう。

人間と同じように、暑さに負けないためには体力が大切なので、どの作物においても、土作りと栽培管理をしっかり行い、作物を良好な状態に維持するように努めましょう。

昨年、虫の発生が多かった影響で3月からネキリムシやコナジラミ、アザミウマの被害が出ています。野菜の農薬相談など、お気軽に地域の担当TACにご相談ください。

生産者の皆さま、私も気をつけますが熱中症には十分注意してください。野菜も大事ですが、身体も大事です！



火 傷 病 対 策

～地元産梨花粉確保の取組み報告～

● 昨年の夏に中国で発生した火傷病の影響によって、中国産花粉が輸入出来なくなり、受粉木のない生産者が花粉を入手するのが困難となりました。

● そこでJ A南彩では花粉不足数量の調査を行い、管内にある久喜市菖蒲町の小林梨組合が運営する花粉銀行 (花の薬 (やく) を預かり花粉の精製を行う事業) に協力を依頼し、受粉木から花が摘み取れる4月7日から10日の4日間、梨の花粉採取作業をTAC、営農経済センター職員16名を動員して行いました。

● 同組合の梨生産者の指導のもと、開花し始めた花を摘み、生産者と薬取り作業し、取出した薬を花粉銀行に預け、花粉を精製しました。

● 出来上がった花粉は、花粉が不足していた生産者へ届けられました。

● J A南彩北部営農経済センター藤村センター長は「火傷病の影響で花粉不足の緊急事態を梨生産者の協力を得てなんとか乗り越えられたと思います。次年度に向けた対策も確立したいです。」と話しました。



火傷病対策で花粉を採取



今後の管理について

① 補正摘果

基準を下回るものを摘果

表3 満開後日数と果実重400g以上になる果実横径の基準

日付（満開後日数）	6/9（60日）	6/19（70日）	6/29（80日）
果実横径（mm）	34	37	43

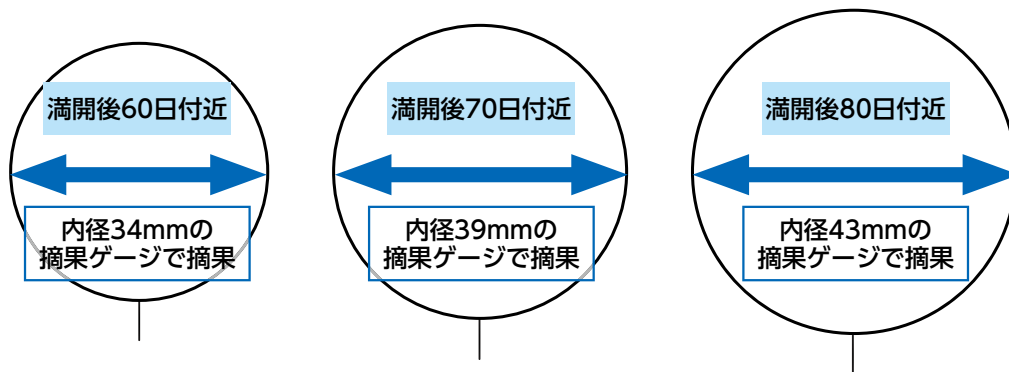
※収穫時における400g（4Lサイズ）以上の果実は横径95mm以上が目安

彩玉の大玉生産には、満開後60～80日の摘果が大切です。この時期に、摘果する果実サイズを見分ける「摘果ゲージ」を活用することで、遅れずに摘果をすることができます。

摘果ゲージは針金をリング状にするだけで簡単に作成可能です。作成例および表を参考に、ご自身の作業の都合に合った大きさの摘果ゲージを作成しましょう。

【作成例】満開後60～80日に摘果する場合（下の図はほぼ実物大）

満開後60日用の34mm、70日用の39mm、80日用の43mmのゲージを作成する。



摘果ゲージ

② 新梢管理

6月初旬から中旬は新梢管理の適期となります。新梢管理によって棚面を明るくすることで、受光態勢を良くし、果実品質を向上させ、冬のせん定を効率化できます。

ア 主枝、垂主枝

- 主枝先端の芽から新梢が2本発生している場合は、伸長の良い1本にする。
- 主枝・垂主枝上の切り口に、1か所あたり新梢が複数本発生している場合は予備枝に適した1～2本を残して基部から切除する。

イ 予備枝

- 伸長の良い新梢1本を育成し、その他は摘心管理する。

ウ 側枝

- 側枝先端の新梢は紙紐で誘引して直立させる。

適切な管理を行い
高品質の彩玉を
生産しましょう！





梨「彩玉」の大玉づくりに取組みましょう

「彩玉」の特徴

埼玉県が「新高」と「豊水」を交配して育成した品種です。収穫期は「幸水」より遅く8月中旬～9月上旬であり、この時期の梨としては大きく、果肉が軟らかく、糖度が高く、酸味は少ないなど、食味に優れています。

表1 収穫期（久喜試験場における2014年～2023年の調査結果）

	満開日	収穫始め	収穫終わり	満開から収穫 始めまでの日数
2024年	4月9日	—	—	—
2023年	3月24日	8月11日	8月30日	133
2014～2023年の平均値	4月7日	8月15日	9月2日	131

※久喜試験場のデータ参照

表2 果実品質（久喜試験場における2003年～2022年の調査結果）

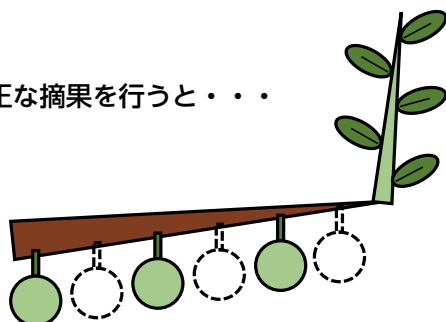
	果重（g）	糖度（brix）	酸度（pH）	硬度（lbs）
彩 玉	614.0	13.4	5.1	4.7
幸水（GA処理）	499.0	12.6	5.2	5.0
豊 水	540.4	13.4	4.7	4.6

※久喜試験場のデータ参照

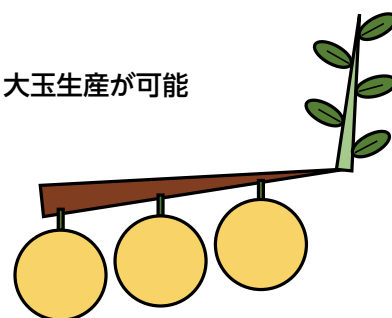
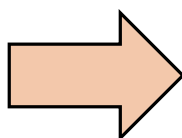
「彩玉」の名称で販売するには？

「彩玉」の名称で販売できるのは重量が、400g以上の果実のみです。果実の重量が400g未満になると低糖度の果実が混入する可能性が高くなるため、「彩玉」の名称が使えず「赤ナシ」での販売となってしまいます。大玉で糖度の高い「彩玉」を生産するためには、摘果により適正な着果数にする必要があります。

適正な摘果を行うと・・・



大玉生産が可能



みなさん、ご存知ですか？

JAとの取引条件を満たして**ポイントup!**
コンビニATM（セブン銀行、ローソン銀行、イーネット）の
手数料を無料にできます。



©よりぞう

本プログラムの対象となる方は、JAとのお取引に応じてコンビニATM（※1）での入出金手数料がひと月に最大5回無料（※2）になります。

JAとお取引のある個人の方すべてが対象となりますので、引き続きさまざまなライフプランやニーズに合わせてJAバンクをご利用下さい。



※1…セブン銀行、ローソン銀行、イーネット

※2…ステージ2の方は月3回、ステージ3の方は月5回無料になります。
※申込みは不要です。

※優遇対象口座は当座一般、普通（一般、総合、営農）に限ります。

年金振込

3 ポイント

正組合員資格

2 ポイント

准組合員資格・正組合員の同居家族

2 ポイント

給与振込（月額5万円以上）

2 ポイント

通帳レス（当座性貯金を含んで1口座以上が通帳レスとなっていること）

1 ポイント

個人IB（インターネットバンキング）

1 ポイント

ステージ2以上のお客様が優遇対象です

ATM入出金

セブン銀行

ローソン銀行

イーネット

コンビニATMが

手数料
最大1か月5回まで
無料

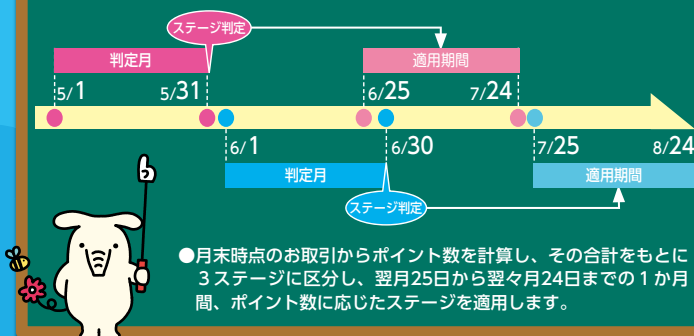
入出金手数料のご案内

優遇の対象取引・判定期間等・優遇資格の詳しい内容については、お取引JAの窓口または「JAバンク埼玉優遇プログラム規定」によりご確認ください。

金融機関	JAバンク	セブン銀行	ローソン銀行	イーネット
平日 8:45~18:00	0円	110円	110円	110円
土曜日 9:00~14:00	0円	110円	110円	110円
平日、土曜日の その他の時間帯 および日曜日、祝日	0円	220円	220円	220円

※お客様が優遇ステージ2以上に該当し入出金手数料の優遇回数が残っている場合、上記コンビニATMの入出金手数料が無料となります。

ステージの見直しと入出金手数料の優遇期間



【自身のステージ確認方法】

- JAネットバンクにログインいただくことで確認いただけます。
- お取引のあるJAの窓口でお申し付けいただくことも確認いただけます。
- コンビニATM（セブン銀行・ローソン銀行・イーネット）での入出金取引後に出力される明細票でも確認いただけます。

ご来場者
全員に粗品を
プレゼント!

JA南彩 農機展示会

開催日時

雨天決行

7月5日(金)・6日(土)

5日 9:00~15:00まで 6日 9:00~12:00まで

場 所

JA南彩菖蒲カントリーエレベーター
(埼玉県久喜市菖蒲町下栢間941番地1)

出展内容

農業機械各種

協 賛

全農埼玉県本部
系統取引メーカー

共同購入
コンバイン誕生!!

ヤンマーコンバイン
YH448AEJU

4条刈り
48.4馬力
(ネット)

農機具が
多数勢揃い!!
この機会
に是非!!

当日ご契約金額10万円以上の方に
記念品をプレゼント!!

農業用ドローン実演

※天候により中止になる場合がございます。

JA南彩農機センター

JA南彩農機センターでは、組合員の皆さまの営農に欠かせないトラクター・コンバインなどの販売・修理を行っています。

農機センター TEL 048-766-3187

〒349-0133 埼玉県蓮田市閭戸2938-1 当日連絡先 080-2393-7975



JAグループさいたま

農業労働力確保対策事業のご案内

JAグループさいたまの新たな取組みとして、国内有数の農業専門求人・広告サイトの「農業ジョブ」と提携し、担い手農家の農業労働力確保対策として求人広告サービスを正組合員を対象として提供いたします。

このサービスを活用し、正組合員のみなさんがより一層農業生産を充実させ埼玉県農業が発展していくことを目指しています。

ご利用費用

15,000円 税込
2025/3/31まで使い放題!

活用例

- アルバイト・パートの募集
- 正社員の募集
- 研修生・インターン生の募集
- 後継者の募集

❗ 活用方法は最寄のJAへご相談ください

農業ジョブ

検索



募集



お申し込み頂いた正組合員の求人が「農業ジョブ」という農林水産業専門求人サイトに掲載されます。その後、正組合員の圃場等で働きたいという方から応募がありますので面接の上採用することができます。

【ご用意いただくもの】

- ① 求人票 (フォーマット記入)
- ② 写真 (デジタルカメラ・スマートフォンなどのデータ可、ネガ不可)



求人内容



写真データ

※本サービスは正組合員のみへの提供となっております。ご利用になる場合にはJAにて正組合員加入手続きをお願いいたします。
求人広告サービスのため、必ず人材を採用できることを保証するものではありません。

問合せ先・求人票入手先

JA南彩 営農部 営農支援課 担当 石川

TEL 048-720-8092 FAX 048-720-8095 E-mail: nansai1135@nansai.st-ja.or.jp

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

営農相談

直売所・出荷場等を中心に、病虫害防除・雑草防除の営農相談コーナーを開設いたします。

7月3日(水)

岩槻農産物直売所
あさつゆの里
9:30~11:00
048-798-8311

7月10日(水)

久喜農産物直売所
久喜キラリ直売館
9:30~11:00
0480-25-1183

7月17日(水)

菖蒲グリーンセンター
9:30~11:00
0480-85-4444

税務相談会

税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日**1週間前**までにお電話でのご予約をお願いいたします。(ご予約いただけない場合は受付できません) ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。

6月25日(火)	6月24日(月)	6月27日(木)	6月25日(火)	6月27日(木)	6月27日(木)	6月25日(火)
8月8日(木)	8月20日(火)	8月21日(水)	8月7日(水)	8月14日(水)	8月14日(水)	8月7日(水)
岩槻城南支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	菖蒲南支店
9:30~12:00	10:00~15:00	9:30~12:00	9:30~12:00	13:30~15:30	9:30~12:00	13:30~15:30
048-798-3345	048-736-5501	048-768-2190	0480-32-0102	0480-92-2315	0480-21-1101	0480-85-1022

※都合により時間が変更になる場合があります。

南彩インフォメーション

information

夏の風物詩

「あさがお市」
7月6日(土)に開催決定

皆さまのご来店お待ちしております

岩槻農産物直売所

「あさつゆの里」

AM 9:00 ~ PM 5:00

売切れ次第終了とさせていただきます。

毎年「入谷朝顔市」にも出荷している、
生産者さんが育てたあさがおです。

色とりどりの「あさがお」をご自宅に飾ってみませんか？
入荷数量・品種・色には、限りがございますので、
ご希望に添えない場合がございます。

※イメージ



クロスワードパズル

出題 ニコリ

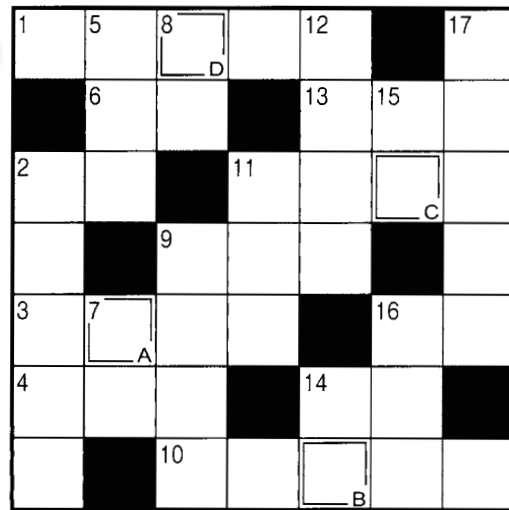
二重マスの文字をA→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- 2 うちの —— は稲、裏作はキャベツです
- 5 時には相手の —— になって考えることも大切だ
- 7 シカと大仏が有名な県
- 8 耕したり肥やしたりします
- 9 カウボーイが首に巻きます
- 11 スポーツ紙では打棒と書かれることも
- 12 LDKのLです
- 14 たる、おけにはめられています
- 15 部屋の模様替えのときに動かすこともあります
- 16 もち米に具材を入れて炊いたもの
- 17 昭和の名曲『青い —— 』。同名映画の主題歌としても知られています

ヨコのカギ

- 1 アジサイに似合いそうな生き物。文部省唱歌の曲名にもなっています
- 2 いとこのお母さんです
- 3 空き店舗に —— 募集の看板が付いた
- 4 野菜とハムやゆで卵などを盛り合わせて作ります
- 6 6月の第3日曜日は —— の日です
- 9 ポシェットやリュックもこの一種
- 10 梅雨時に洗濯物を干すとパリッと乾かずこうなることも
- 11 テレビ・ラジオ欄にたくさん載っています
- 13 倉敷市の —— 地区を歩いて回った
- 14 足が8本あります
- 16 手前の反対側



応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】6月末日

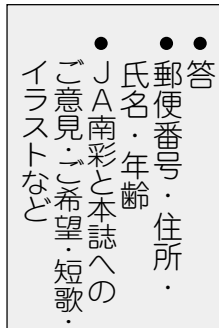
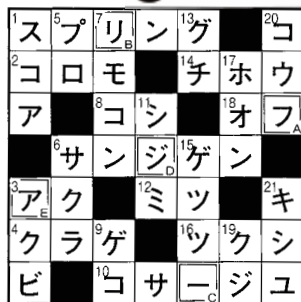
発表は8月号です。

4月号の答え

答え フリージア

4月号応募総数71通

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

令和6年4月26日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- (1) 第28回通常総代会開催について
- (2) 令和6年度組合員加入方針について
- (3) 不稼働及び業務外不動産の処理方針について
- (4) 資産自己査定における債権の処理方針について
 - ① 貸出金
 - ② 購買未収金
- (5) 共済規程の一部変更について
- (6) 令和6年度コンプライアンス・プログラム等の策定について
- (7) 組織再編に伴う諸規程等の一部変更について
- (8) 固定資産の取得について（久喜RCもみ殻粉砕機補修工事）
- (9) 固定資産の取得について（久喜RC自主検定装置更新工事）



主要事業の概要

—— 令和6年4月末現在 ——

出資金につきましては、28億8,845万円です。

	令和6年4月末	令和6年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,070人	9,066人	4人
准組合員数	19,067人	19,044人	23人
組合員数合計	28,137人	28,110人	27人

	令和6年4月末	令和5年4月末	前年度同月対比
貯金高	2,777億4,168万円	2,828億2,412万円	98.2%
貸出金	693億6,836万円	671億3,824万円	103.3%
共済保有高	5,952億6,211万円	6,052億5,148万円	98.3%
販売高	3億4,152万円	2億4,397万円	139.9%
購買品Ⅰ供給高	2億9,147万円	1億7,415万円	167.3%
購買品Ⅱ供給高（各直売所）	9,987万円	9,656万円	103.4%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

4月から、私のBOSS（上司）も変わりました。そのBOSSからのミッションは、「編集後記のファンを増やすように！」とのことでした。

皆さまから「編集後記」に対するご意見やファンレターがいただけるように頑張りたいところなのですが…皆さまのハートを掴むようなネタが分かりません…ファンレターをいただけるように精進してまいりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします m(_ _)m 編集担当 N

令和6年度 第2回 「梨栽培サポーター講座」受講者募集!



JA南彩管内の特産である梨は労働力不足もあり、栽培面積は減少傾向です。梨農家さんはお手伝いいただける労働力を求めています。そこで、梨の基礎知識と技術を身につけていただけるように講座を開催し、終了後には梨農家さんへ紹介などを予定しています。

講座は全3回を計画し、第1回は摘果（2日間）、第2回は収穫（2日間）、第3回は剪定（6日間）、それぞれ実習を行い、技術の習得支援を行います。

※日程は天候により変更することがございます。

第2回（収穫講座）2日間

開催日時 令和6年8月7日(水) 14時00分～16時30分

(内容：圃場にて講習・現場研修)

令和6年8月9日(金) 10時～12時

※出荷状況により日程変更の可能性あり

(内容：梨選果センターでの研修)

開催場所 JA南彩 菖蒲町内梨園

圃場住所：久喜市菖蒲町小林3778番地

対象者 梨栽培に興味があり梨栽培でお手伝いいただける方

人員 応募状況により調整させていただくことがあります

応募締め切り日 令和6年7月26日(金)

参加費 無料

その他 お持ちいただくもの：帽子・タオル・水筒
動きやすく汚れてもいい服装でお越しください

JAで貸出のもの：手袋

※2日間の講座を受講された方にはライセンス証を発行します。

お申込み方法 希望受講者の氏名、住所、電話番号を記入し「梨栽培サポーター講座第2回希望」と明記し下記あてに、「ハガキ」又は「FAX」でお申込み下さい。



お申込み・お問合せ先

- 【ハガキ、FAX】 〒344-0064 春日部市南2丁目4-30
JA南彩 営農部 営農支援課「梨栽培サポーター講座」宛
TEL 048-720-8092 **FAX** 048-720-8095
担当 杉崎

お知らせ

ご葬儀の事前相談・ご連絡は

JA葬祭総合センター

0120-145-731 (24時間・365日対応)



▲こちらの問合せフォームからメールでの相談も可能です。

番号案内サービス(104)へお問合せの際は、必ず**JA南彩の葬儀**とおたずねください。